

人口減少が続く 地域社会における 教育の在り方を考える

～高校魅力化による地域活性化の方策を探る その④～

日時

令和3(2021)年10月9日(土) 13:00～16:15

会場

青森中央学院大学 学術交流会館(青森市横内字神田12)

第1部 基調講演 (13:00～14:20)

演題「『教育の魅力化』が学校と地域にもたらしたもの」

講師 島根県立島根中央高等学校校長 立石 祥美 氏

第2部 パネルディスカッション (14:45～16:15)

テーマ「高校立地市町村は今、何をすべきか、何ができるのか」

パネリスト 山形県遊佐町教育委員会教育長 那須 栄一 氏

岩手県葛巻町教育委員会教育長 高畑 嗣人 氏

七戸町長 小又 勉 氏

コーディネーター 青森中央学院大学特任教授 高橋 興

主催/青森中央学院大学 地域社会活動委員会

共催/青森県高等学校PTA連合会

後援/青森県教育委員会、秋田県教育委員会、岩手県教育委員会、青森県市長会、青森県町村会

お問合せ・お申込 青森中央学院大学 地域連携課

TEL 017-728-0131 FAX 017-738-8333 E-mail koukaikouza@aomoricgu.ac.jp

公益財団法人青森学術文化振興財団助成事業、あおもり県民力レッジ対象講座



講師&パネリストのプロフィール



講師 立石 祥美 (たていし ひろみ)氏

島根県立島根中央高等学校校長

平成24年度から当校教務主任として教育魅力化事業を担当し、役場職員とともに県外生徒募集やまちごとキャンパス学習など、地域と協働した教育活動を行った。

平成30年度から3年間、県教育委員会で教育魅力化事業を担当したのち、令和3年度から現職。現在の生徒数216名のうち、島根県外の生徒は84名。島根県内27中学校、島根県外81中学校の計108中学校からの出身者が在籍している。



パネリスト 那須 栄一 (なす えいいち)氏

山形県遊佐町教育委員会教育長

遊佐町出身。酒田市立広野小学校校長、山形県金峰少年自然の家所長、酒田市立若浜小学校校長、同市立松原小学校校長、酒田市小学校長会会長等を歴任し、平成21年4月から遊佐町教育委員会教育長(現在5期13年目)を務める。遊佐町に立地する山形県立遊佐高校は生徒の全国募集に取り組んでいる。



パネリスト 高畑 嗣人 (たかはた つぐと)氏

岩手県葛巻町教育委員会教育長

岩手県盛岡市生まれ。岩手大学教育学部卒業。北上市立黒沢尻東小学校、岩手大学教育学部附属小学校教諭、盛岡市立青山小学校、同仁王小学校教諭を経て、平成19年4月から県教委指導主事(一関、中部、盛岡教育事務所)。平成28年4月八幡平市教育委員会教育指導課長、平成30年4月から一戸町立奥中山小学校長。令和2年4月から現職。葛巻町内に立地する岩手県立葛巻高校は生徒の全国募集に取り組んでいる。



パネリスト 小又 勉 (こまた つとむ)氏

七戸町長

青森県天間林村農業協同組合組合長などを経て、平成14年3月青森県天間林村村長。その後旧七戸町との合併に伴い、七戸町長職務執行者、七戸町助役・副町長等を歴任し、平成21年七戸町長。令和3年4月4選。町内に立地する県立七戸高校生を対象とした青森県初の公営塾を本年10月の開設目指して準備中。

コーディネーター 高橋 興 (たかはし こう)氏

秋田県生まれ。青森県立高校校長や県総合社会教育センター所長などを経て青森中央学院大学経営法学部教授。令和3年4月から特任教授。文部科学省中央教育審議会生涯学習分科会委員、国立教育政策研究所「初等中等教育の学校体系に関する研究」委員などを歴任。単著書に「学校支援地域本部をつくる」、「小中一貫教育の新たな展開」、「少子化に対応した学校教育充実の処方箋」。主な共著として「コミュニティ・スクールの全貌」、「小中一貫-事例編-」など。

お申込方法

専用フォームまたはメール・お電話・FAXでお申込ください。

※会場ではマスクの着用をお願いします。入場時の検温にご協力願います。

※新型コロナウイルスの感染状況によりイベント内容の変更・中止をする場合がございます。

専用フォーム
QRコード▶



青森中央学院大学 教育フォーラム申込書

FAX 017-738-8333

E-mail koukaikouza@aomoricgu.ac.jp

所属	氏名	電話番号